

『ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)』

ジム・ロジャーズ®氏インタビュー

大和証券投資信託委託株式会社

3月25日、シンガポール在住のジム・ロジャーズ®氏にインタビューを行いました。その一部内容についてファンドレターとしてまとめましたので、ご参考までに紹介いたします。

※下記は同氏の見解であって、ファンドの将来の運用成果を約束するものではありません。

コモディティ市況について

1. RICI®は2008年7月に最高値を記録した後、現在は2003年来の低水準にあります。
今後、RICI®(およびコモディティ)は再び中長期的な上昇へ転じるとお考えでしょうか。
また、現在のRICI®の水準は、買い時だとお考えでしょうか。

1987年世界の株式市場は数ヶ月間の間に40%~80%値下がりしました。しかし、これが強気相場の終わりだったでしょうか。いいえ、この時株式を売った人々は、ひどい間違いをしました。逆に、この時に株式を買った人達はそれから数年間で1,000%ものリターンを得ました。これが現在コモディティの世界で起きているのです。コモディティのファンダメンタルは、引き続き良くなっています。肥料を買うための資金が借りられない農家もあります。食料在庫は最低水準にあります。新たな大規模鉱山を開くための資金は誰も調達できませんので、今後少なくとも15年間は新たな大規模鉱山を見ることはないでしょう。原油の埋蔵量も減少しつつあります。全てのコモディティの供給は依然として減少していますし、新たな供給の見込みもありません。私が知る限り、世界経済の中でファンダメンタルが良い方向に向かっているのは、コモディティだけです。今がコモディティを買う機会です。特に農産物や金属に注目しています。しかし、私は優れたマーケット・タイマーでもありませんし、トレーダーでもありませんので、あてにならないかもしれません。しかし、今と同じことが起きた1987年に株式を買った人は大儲けしました。例えば、アメリカの株式はその5年後に3倍になりました。市場は大きく下落することがあります。人々は、それでも上昇相場は終わりと考えますが、それは間違いです。その後、株価は1,000%も上昇したのです。

2. コモディティの中でも特に有望と思われるものは何でしょうか。

私は、全てのコモディティに注目しています。中でも最近では、農産物と金属を買っています。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます)(以下、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers, Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、全ての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers® または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

3. 現在多くの国が景気改善策として、大量の紙幣を増刷しています。歴史的には紙幣大量増刷は、インフレを引き起こしていますが、今回も同様にインフレを引き起こすと思われますか。またインフレは、コモディティ価格の上昇につながるとお考えでしょうか。

インフレがコモディティの値段を押し上げるのではなく、コモディティ価格の上昇がインフレを引き起こすのです。大量の紙幣を印刷すれば、物の値段が上がります。全ての国が大量の紙幣を印刷しているのは、世界の歴史上、今回が初めてです。もう既にインフレなのです。嘘を言っている政府もあります。ハンバーガーでも何でも買って御覧なさい、全部値上がりしていることが分かるでしょう。これからも全ての物の値段は上がり、事態は悪化するでしょう。

4. ロジャーズ氏は現在の状況下においても、中国株式を保有しているそうですが、それは今後の中国の経済発展・成長を確信しているからでしょうか。

昨年10月と11月に中国株を買い、まだ持っています。私が中国株を買ったのは、中国が強大な債権国で、万が一の場合に備えて貯蓄をしているからです。今まさにその万が一の時になりましたので、中国はそのお金を使っています。私には、彼らは、賢明なお金の使い方を見受けられます。これを考えると他の国よりも中国に投資した方が良いと思うのです。

5. 中国が、価格の下落を受けてコモディティの備蓄を進めています。これらの政策により需要が増大し、コモディティ価格にとって好材料となるのでしょうか。

中国によるコモディティの備蓄は、賢明な策だと思います。米国債券や米ドルを買うよりも、実物を買う方が良いのです。それが、コモディティの強気相場の端緒となるかは分かりません。しかし、コモディティの市場への供給は減りつつありますので、結局のところ価格は上昇します。私が以前提言したように、日本も中国と同じことをするべきなのです。日本には資源はありません。私が以前に言ったように、債券を買う代わりに、日本が利益を得られ、世界が危機に瀕した時に備蓄として機能するもの、例えば亜鉛・石油・綿等を買うことです。詳しい理由は分かりませんが、日本は依然として米ドルと米国国債を買い続けています。これは全く馬鹿げた、正気の沙汰とは思えないことです。中国の方がずっと賢い行動をとっていると思います。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます)(以下、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers, Jim Rogers[®] またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、全ての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「RICI Portfolio」、「RICI[®]」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers[®] または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

RICI®について

6. ロジャーズ国際コモディティ指数®の、他のコモディティ指数と比較して優れている点、特徴を今一度お教え願えますでしょうか。

ロジャーズ国際コモディティ指数®は、他の指数に比べて、より多くの国において、より多くのコモディティをカバーしています。従って、世界の事態をより反映していますと言えます。S&P GSCI™ 商品指数は、構成比率が石油に偏っています。また、ダウ・ジョーンズAIGコモディティ・インデックスは毎年組み入れ品目が大きく変わります。ですから、そのような商品指数のインデックス・ファンドを保有していると3年後、5年後には一体何に投資しているのか想像もつかないでしょう。ロジャーズ国際コモディティ指数®に投資すれば何に投資したのか、今後何を保有することになるのか、はっきりと分かります。指数の内容が明確で、しかも透明性が高いのです。そして、より多くの国において、より多くのコモディティをカバーしているのです。

以上

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます)(以下、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers, Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、全ての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers® または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・コモディティインデックス・ファンド (ジム・ロジャーズ世界探検記)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの特色

投資するファンドを通じて、世界のコモディティ(商品)価格の中長期的な上昇を享受することを目標に、主として公社債等に投資するとともに、商品先物取引(商品先渡取引を含みます。以下同じ)による運用を行ないます。商品先物取引による運用にあたっては、RICI®(ロジャーズ国際コモディティ指数®)の構成目と構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI®の動き(円換算)を反映した投資成果をめざして運用を行ないます。

ファンドにかかるリスクについて

投資信託証券への投資を通じて、主として商品先物取引、内外の公社債など値動きのある証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、商品先物取引、公社債などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。①商品先物取引による運用に伴うリスク ②公社債の価格変動(価格変動リスク、信用リスクなど) ③外国証券への投資に伴うリスク(為替リスク、カントリー・リスクなど) ④その他(解約申込みに伴うリスク、短期金融資産の信用リスクなど)

これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

- ◆申込手数料 当ファンドの申込手数料の料率の上限は、2.1%(税抜2%)です。
「分配金再投資コース」の収益分配金の再投資の際には、お申込手数料はかかりません。
※詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- ◆換金(解約)手数料 換金(解約)手数料はありません。
- ◆信託財産留保額 信託財産留保額はありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ◆実質的な信託報酬(概算) 信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.947%(税込)程度の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただきます。
- ◆その他の費用 監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客さまが実質的に負担する信託報酬を算出しております。

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

販売会社:

大和証券
Daiwa Securities

商号等

大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会

日本証券業協会

社団法人日本証券投資顧問業協会

社団法人金融先物取引業協会

設定・運用:

大和投資信託
Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

社団法人 投資信託協会

社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>